

分野	専門基礎分野 —健康支援と保障制度—	対象学年	3
		時期	後期
授業科目	地域保健学 Community Health	単位	1
		時間	30
		方法	講義
担当教員	始業後、担当教員一覧および授業ガイダンスにて確認		
科目責任者	担当者複数の場合は、担当教員一覧にて確認		
授業概要	人々は地域の中で生活している。看護者が生活している「生活者」としての対象の理解のためには、地域を見る視点が必要である。また、様々な職種や立場の人々が地域の生活のために関わっている。その仕組みやそれぞれの職種や立場の役割と機能について学び、退院後対象が戻っていく地域と対象の健康についての理解を深める。		
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域保健の必要性が考えられる。 2. 生活と健康問題の関連が理解できる。 3. 保健統計の意義が理解できる。 4. 衛生行政・関係法規と保健活動が理解できる。 5. 保健所・保健センターの役割と、そこで働く保健師の活動が理解できる。 		
評価方法	終講試験 グループワーク参加状況		
使用テキスト	わかりやすい公衆衛生学 ヌーベル・ヒロカワ		
参考図書			
メッセージ	地域では、私たちの健康はどのように守られているのでしょうか。病院を離れて、地域から健康を考えてみましょう。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	地域の視点と看護	公衆衛生とは何かを学ぶ	公衆衛生とは 1) 地域の視点と地域看護活動 2) 公衆衛生とは 3) プライマリーヘルスケア 4) ヘルスプロモーション	講義	
2	保健統計 母子保健	1.人口の動向と健康問題を考える 2.母子保健を学ぶ	1.人口の動向と健康問題 1) 保健統計の意義 2) 日本の保健統計 2.母子保健	講義	
3	高齢者保健福祉	高齢者保健を学ぶ	高齢者保健福祉	講義	
4	成人保健	成人保健を学ぶ	成人保健	講義	
5	障害者保健福祉	障害者保健を学ぶ	障害者保健福祉・難病	講義	
6	学校保健 産業保健	1.学校保健を学ぶ 2.産業保健を学ぶ	1.学校保健 2.産業保健	講義	
7	食品安全 感染症	1.食品保健と栄養を学ぶ 2. 感染症の動向を学ぶ	食品保健と栄養 感染症の動向	講義	
8	環境保健	環境保健について学ぶ	環境保健	講義	
9	保健所と保健センター業務	保健所と保健センターで働く保健師の活動を学ぶ	保健所、保健センターについて	講義	
10	地域保健のまとめ	地域保健について理解を深める	地域保健のまとめ	講義	

11	地域包括支援センターで働く保健師の活動	地域包括支援センターで働く保健師の活動を学ぶ	地域での保健師活動 1) 地域包括支援センターの概要 2) 介護ケア予防事業	講義	
12	予防医学センターで働く保健師の活動	予防医学センターで働く保健師の活動を学ぶ	3) 予防医学センターの概要 4) 特定保健指導とは 5) 特定保健指導の現状 6) 予防医学センターでの保健師の活動の実際 —健康な人を対象とした看護活動—	講義	
13	社会保障制度	社会保障制度を学ぶ	1. 公衆衛生学 2. 関係法規 3. 地域包括ケアシステム	講義	
14			4. 社会福祉 5. 地域保健に関する関係法規	講義	
15			終講試験		